

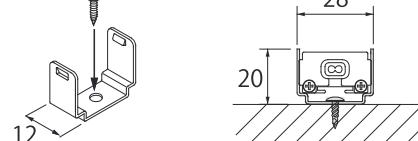
■ 取付施工方法

!
各オプション(別売)を使用した取付方法です。器具を取付ける場所が器具重量及び
保守点検に十分耐えられるか確認して下さい。取付部の強度が弱い場合は補強してください。

NS-BSS

ベースサドルセットL (2個1組)

ビス付き

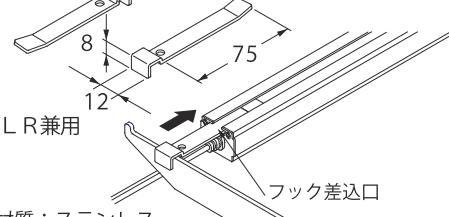


材質: (サドル) ステンレス

BWN-S

内々用ブラケットフックセット(2個1組)

上部の溝に差込んで下さい。

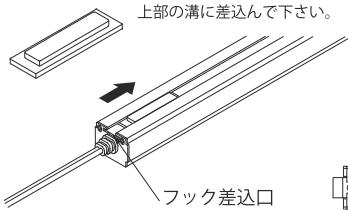


材質: ステンレス

BSN5-ST

スライドマグネットセット

上部の溝に差込んで下さい。



■スライドし場所が決まりましたら上から付属の保護シールを
貼って下さい。(シールはよくなじませ動かない事を確かめて下さい)



振動のある場所での使用は落下の恐れがありますので注意して下さい。

保護シール(透明)

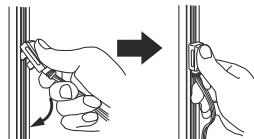
保護シール(透明)

材質: マグネット 座: スチール

電源供給について

■ 電源レール用プラグ付コードの場合

■: 電源プラグを差し込む場合はプラグ頭部を持ってレール
溝部分に差し込んで下さい。最後に手でしっかりと奥
まで押込んでください。



■: 電源レール断面 ■: 電源レール断面に
■: プラグを差し込んだ状態



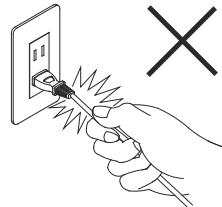
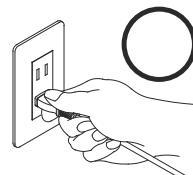
■: プラグを差し込む際、中央のアース刃を中央レール
に合わせて、真直ぐに確実に差し込んで下さい。

■: プラグを電源レールに差し込む場合
又、取り外す場合は必ずプラグ本体部分を持って
取り外してください。コードだけを持って
外すとコードの破損、感電の原因になります。

注意

注意

電源コードをコンセントに差す場合や抜く場合は必ずプラグ及びコネクタ本体部分を
持って行なって下さい。コードを持って抜くとコードの切断・感電・漏電の原因になります。



保存用

取扱説明書

●: 本製品をお買い上げいただきありがとうございました。器具をご使用になる前に必ずお読みの上、正しく
ご使用ください。また本書はご使用される方がいつでも確認できる様、必ず保管してください。

△ 器具を安全にお使いいただくための取り扱い注意事項

■ 施工上の注意

- 器具の施工には電気工事が必要です。必ず工事店、電気店(有資格者)に依頼してください。一般の方の電気工事は法律で禁止されています。
- 器具を取り付ける場所が器具重量及び、保守点検に十分耐えられるか確認してください。强度不足だと火災、感電、落下の原因になります。
- 収納庫、壁面及び密閉された場所などでの取り付けで許容温度以上の温度上昇がある場合、LEDの短寿命、不点灯、故障の原因、または電線の劣化などの原因になります。器具との間隔を十分にとり、空気の循環のための放熱穴等を設けてください。
- 器具を並列に取り付ける場合には器具同士の間隔をとってください。熱干渉により照度がおちたり、短寿命、不点灯、故障の原因になります。
- ・プラグ、コネクタ接続点や器具コードを引っ張ったり、挟んだりしないでください。破損の上、過熱、火災、感電の原因になります。
- 濡れた手でプラグやコネクタを抜き差さないでください。感電の原因になります。
- 冷暖房機器、火気などの上または近くに器具の取り付けはしないでください。熱により変形、落下、火災の原因になります。
- 器具の改造、分解はしないでください。起動方式の変更、部品追加は禁止です。販売後の改造については保証していません。改造後の事故、不都合については改造、使用者側で対処してください。
- 設置場所によって器具の電磁波でTVやラジオなどの音響、映像機器、OA機器に影響が起きる場合がありますのでご注意ください。雑音が入る場合は器具を機器から十分に離してください。医療機器についてもご使用の前に必ず確認してください。
- 交換の際は本体ごと交換してください。LED基板、素子単体での交換はできません。

■ ご使用上の注意

- 器具個別の取扱説明書や本体表示を必ずお読みの上、正しくお使いください。間違った使用をすると火災、感電、落下の原因になります。
- 器具の改造、分解はしないでください。火災、感電、落下の原因になります。
- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。電源電圧が高すぎたり、低すぎると器具内部部品が過熱し焼損したり、LEDの不点灯、短寿命の原因になります。
- 周囲温度5°C~40°C以内、湿度85%以下の環境で使用してください。この範囲を超えると器具の火災・落下・変色・変形・点灯不良の原因になります。
- 油煙、塵埃の多い場所、振動、衝撃、腐食性ガス、可燃性ガスの影響を受ける場所での使用はしないでください。火災、感電、落下などの原因になります。
- 特殊な用途(医療用、写真撮影用、乗物用、信号用など)に使用しないでください。火災、感電、落下、ノイズによる事故の原因になります。
- 器具に荷重をかけたり、布や紙等の燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。火災、変形、変色の原因になります。
- 屋内専用器具です。浴室、屋外など湿気、水気のあるところ、雨のかかるところには使用しないでください。感電、漏電のおそれがあります。
- 器具の隙間や穴などに金属類を差し込まないでください。電源部に金属が触れて感電の原因になります。
- 器具に殺虫剤、洗剤などの薬品を噴射しないでください。シンナーなどで拭かないでください。器具の火災、変形、変色の原因になります。
- LEDは発光色や明るさがバラつく場合がありますのでご了承ください。カタログ表記の照度、配光、色温度、消費電力などは参考値であり、その値を保証するものではありません。目安としてお考えください。
- LEDの寿命について、当製品では点灯初期に測定した光束が70%に低下するまでの総点灯時間とさせて頂きます。これらはあくまで設計寿命であり、この寿命を保証するものではありません
- カミナリなどの一時的な高電圧で保護装置が働き不点灯になる場合があります。販売店にご相談ください。

■ 定期点検のおすすめ

- 器具の寿命は使用条件(周囲温度、湿度、電源電圧、点灯時間、汚損・振動など)によって大きく影響されます。一律に規定することは困難ですがLED部品に限らず器具部品にはそれぞれ寿命があります。設置して8~10年経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化が進行している可能性があります。少しでも長く御愛用いただけるように定期的に点検してください。
また異常が見られた場合は必ず販売店にご相談ください。

■ お手入れの方法について

- 使用条件を守り、適正な使用により故障、事故、火災などを未然に防ぐことができます。またお手入れ、清掃で、より器具の寿命劣化を防ぐことも可能です。その為にも半年に一度の清掃をおすすめします。
- 清掃、お手入れの際は必ず電源を切っておこなってください。通電状態での作業は感電、故障の原因になります。
- 器具内など電気の通る部分には水、液体、薬品等はつけないようにしてください。
- ・外装部分のヨゴレ等は少量の水、または中性洗剤を用いて軟らかい布で軽くふきとってください。乾いた布などで拭くと静電気がおこり、ホコリがつきやすくなります。また、シンナー・アルコールなどは使用しないでください。変形、火災、故障の原因になります。
- 蓄積されたホコリで熱が逃げない場合、火災、事故の原因になります。ハタキ、やわらかいブラシ等でこまめにホコリを落としてください。